

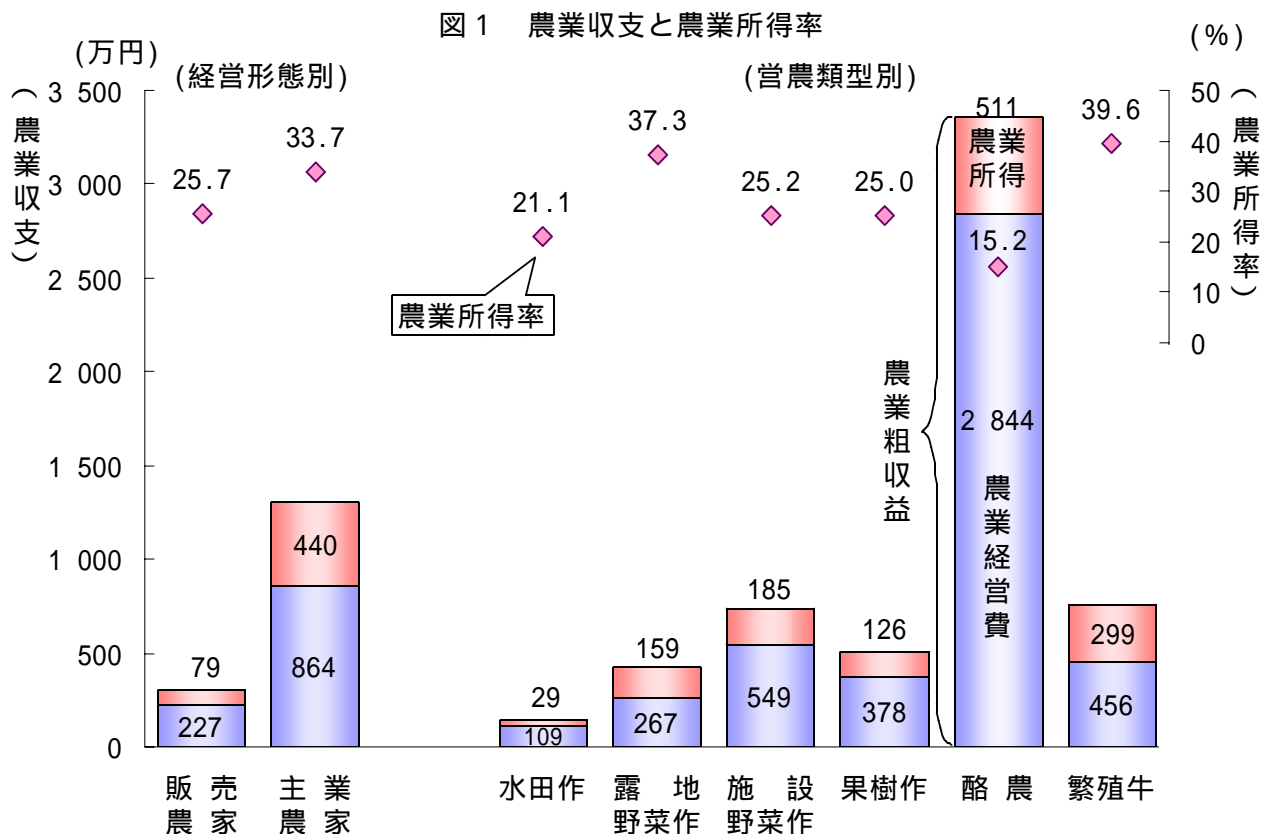
平成19年 2月26日公表

農業経営統計調査 平成17年個別経営の経営形態別統計と 営農類型別経営統計(大分県) (水田作・野菜作・果樹作・酪農・繁殖牛)

【調査結果の概要】

平成17年の大分県における経営形態別経営統計(個別経営)の販売農家1戸当たりの農業粗収益は306万円、農業経営費は227万円となっており、農業所得は79万円となりました。

また、経営形態別、営農類型別経営統計の経営収支は以下のとおりです。



営農類型別経営とは、農家において作付けされた農作物別の販売収入を P. 7 の営農類型区分・分類基準表のように水田作経営、畑作経営等に区分し、最も収入が大きい区分により分類した経営のタイプをいいます。

経営形態別経営統計(個別経営)は、各営農類型別経営統計(個別経営)の各営農類型に属する調査農家をまとめて集計した結果で、販売農家1戸当たりとしています。

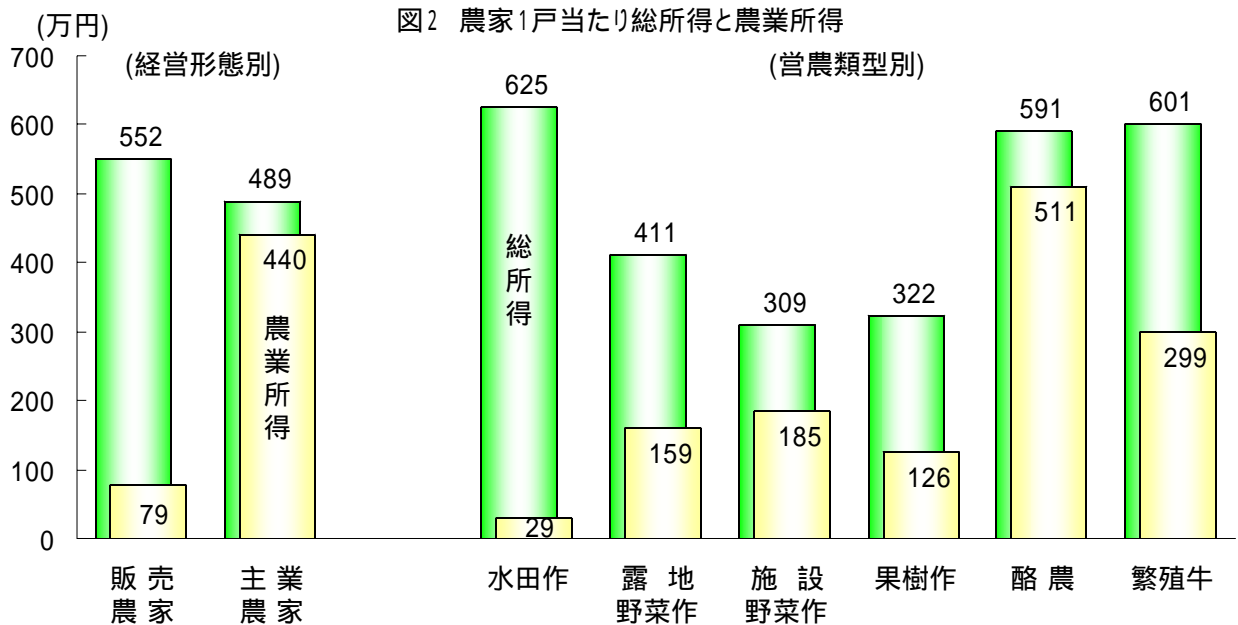
これらは全国を設計単位とし、取りまとめた調査客体の中から大分県分を集計したものです。

【解説】

1 所得

経営形態別の総所得をみると販売農家で552万円、主業農家で489万円となっています。なお営農類型別では水田作が625万円で最も多く、次いで繁殖牛の601万円となっています。

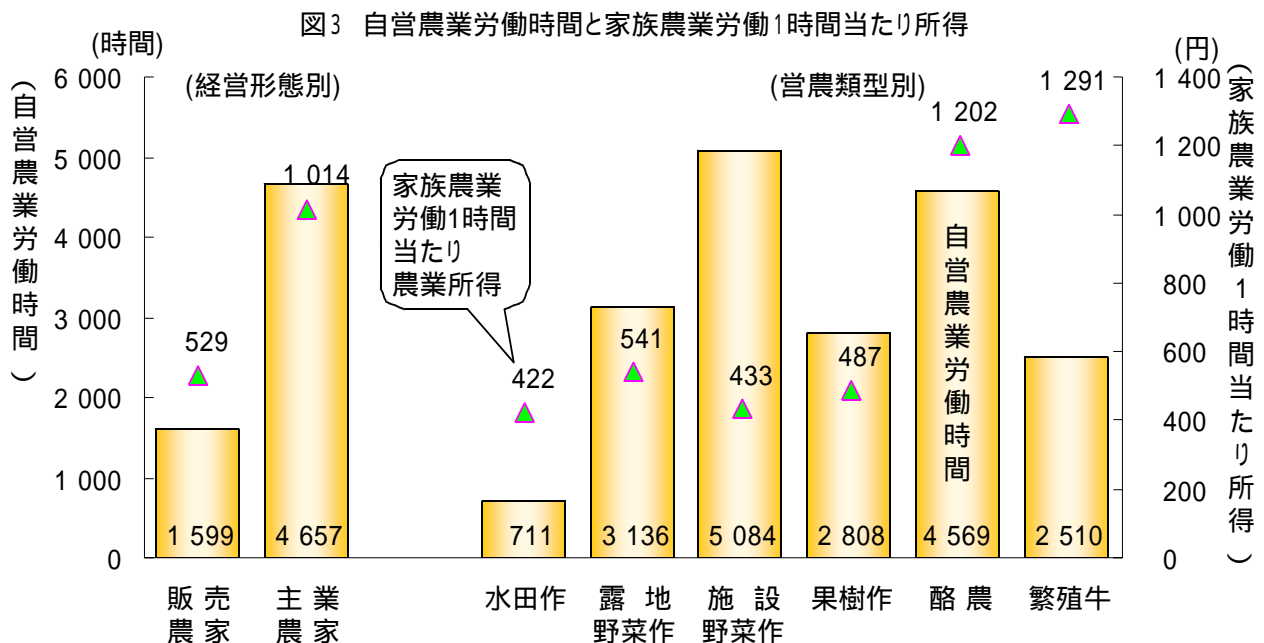
農業所得については販売農家で79万円、主業農家で440万円となっています。また営農類型別では酪農が511万円と最も多く、次いで繁殖牛の299万円となっています。



2 労働時間

経営形態別の自営農業労働時間をみると、販売農家で1,599時間、主業農家で4,657時間となっています。なお、営農類型別では施設野菜作で5,084時間で最も多く、次いで酪農が4,569時間となっています。

また、家族農業労働1時間当たり所得については販売農家で529円、主業農家で1,014円となっています。なお、営農類型別では繁殖牛が1,291円と最も多く、次いで酪農が1,202円となっています。



統 計 表

【統計表中に使用した記号】

「 - 」 …… 事実のないもの

【 統 計 表 】

個別経営（販売農家1戸当たり）

区 分	単位	経 営 形 態 別			
		全国	九州	大分	主業農家
集 計 戸 数	戸	6 935	1 122	91	47
経 営 収 支 の 総 括					
農 業 所 得 1	千円	1 235	1 318	787	4 397
農 業 粗 収 益 2	"	3 976	4 699	3 059	13 032
作 物 収 入 3	"	2 945	3 151	2 323	9 031
う ち 稲 作 4	"	908	697	652	765
麦 類 5	"	78	116	41	73
豆 類 6	"	42	30	15	12
野 菜 7	"	845	904	614	2 295
う ち 露 地 野 菜 8	"	513	300	320	906
う ち 施 設 野 菜 9	"	332	604	294	1 389
果 樹 10	"	375	461	451	2 135
工 芸 農 作 物 11	"	215	409	365	2 565
花 き 12	"	251	323	120	740
う ち 露 地 花 き 13	"	62	71	-	-
う ち 施 設 花 き 14	"	189	252	120	740
畜 産 収 入 15	"	749	1 309	539	3 380
う ち 酪 農 16	"	342	219	322	2 260
自 家 生 産 和 牛 17	"	35	126	120	482
肥 育 牛 18	"	76	215	22	160
養 豚 19	"	131	285	66	472
農 業 経 営 費 20	"	2 741	3 381	2 272	8 635
農 業 雇 用 労 賃 21	"	107	123	66	257
種 苗 苗 木 22	"	164	169	149	347
動 物 23	"	105	218	65	414
肥 料 24	"	213	210	159	425
飼 料 25	"	304	590	215	1 407
農 業 薬 剤 26	"	185	213	158	589
光 熱 動 力 27	"	189	295	263	1 374
農 用 自 動 車 28	"	110	114	96	237
農 機 具 29	"	370	383	288	721
農 用 建 物 30	"	185	220	145	664
賃 借 料 31	"	146	179	139	392
土 地 改 良 ・ 水 利 費 32	"	69	50	45	67
支 払 小 作 料 33	"	58	72	57	225
農 業 生 産 関 連 事 業 所 得 34	"	5	3	9	-
農 外 所 得 35	"	2 191	2 345	2 394	220
年 金 等 の 収 入 36	"	1 598	1 222	2 327	272
総 所 得 37	"	5 029	4 888	5 517	4 889
租 税 公 課 諸 負 担 38	"	748	685	630	879
可 処 分 所 得 39	"	4 281	4 203	4 887	4 010
分 析 指 標					
農 業 所 得 率 40	%	31.1	28.0	25.7	33.7
農 業 経 営 関 与 者 一 人 当 たり 農 業 所 得 41	千円	580	616	390	1 954
家 族 農 業 労 働 1時 間 当 たり 農 業 所 得 42	円	731	676	529	1 014
農 業 固 定 資 産 千 円 当 たり 農 業 所 得 43	"	304	289	227	373
経 営 の 概 況					
月 平 均 農 業 経 営 関 与 者 数 44	人	2.13	2.14	2.02	2.25
農 業 専 従 者 数 45	"	0.54	0.69	0.55	1.86
経 営 耕 地 面 積 46	a	198	168	151	309
自 営 農 業 労 働 時 間 47	時間	1 829	2 134	1 599	4 657
う ち 家 族 (ゆい・手 間 替 受 含 む) 48	"	1 690	1 951	1 489	4 335
農 業 固 定 資 産 額 (土 地 を 除 く) 49	千円	4 056	4 567	3 467	11 784

営 農 類 型 別							区分
水田作経営	露地野菜作経営	施設野菜作経営	果樹作経営	酪農経営	繁殖牛経営		
35	10	6	12	8	8		
291	1 594	1 851	1 264	5 110	2 993	1	
1 382	4 268	7 338	5 047	33 548	7 553	2	
1 174	3 752	6 972	4 978	604	1 676	3	
712	744	906	8	535	1 498	4	
47	20	84	-	-	10	5	
21	2	14	1	-	4	6	
80	2 806	5 956	17	67	147	7	
71	2 806	68	5	67	2	8	
9	-	5 888	12	-	145	9	
3	51	7	4 777	-	-	10	
277	-	-	-	-	-	11	
14	-	-	169	-	-	12	
-	-	-	-	-	-	13	
14	-	-	169	-	-	14	
28	361	5	23	31 722	5 104	15	
-	-	-	-	31 512	-	16	
16	361	-	23	-	5 104	17	
-	-	-	-	129	-	18	
-	-	-	-	-	-	19	
1 091	2 674	5 487	3 783	28 438	4 560	20	
10	126	459	95	512	174	21	
54	167	335	399	139	103	22	
4	24	-	2	3 969	548	23	
86	352	461	230	242	144	24	
7	96	5	9	14 093	1 229	25	
93	213	257	304	1 012	253	26	
70	192	917	1 096	1 254	263	27	
80	117	119	133	328	56	28	
227	393	453	242	1 960	308	29	
57	86	863	200	1 076	170	30	
97	104	291	321	314	212	31	
43	71	46	11	72	91	32	
43	86	122	79	74	152	33	
12	-	-	-	-	-	34	
3 172	1 125	311	234	289	2 902	35	
2 773	1 395	924	1 726	510	119	36	
6 248	4 114	3 086	3 224	5 909	6 014	37	
687	485	511	352	969	1 044	38	
5 561	3 629	2 575	2 872	4 940	4 970	39	
21.1	37.3	25.2	25.0	15.2	39.6	40	
144	778	1 187	629	1 973	1 373	41	
422	541	433	487	1 202	1 291	42	
159	502	199	171	138	370	43	
2.02	2.05	1.56	2.01	2.59	2.18	44	
0.11	1.64	1.55	1.19	2.27	0.81	45	
134	188	225	115	441	296	46	
711	3 136	5 084	2 808	4 569	2 510	47	
690	2 949	4 271	2 596	4 252	2 319	48	
1 830	3 178	9 288	7 392	37 115	8 095	49	

【調査の仕様】

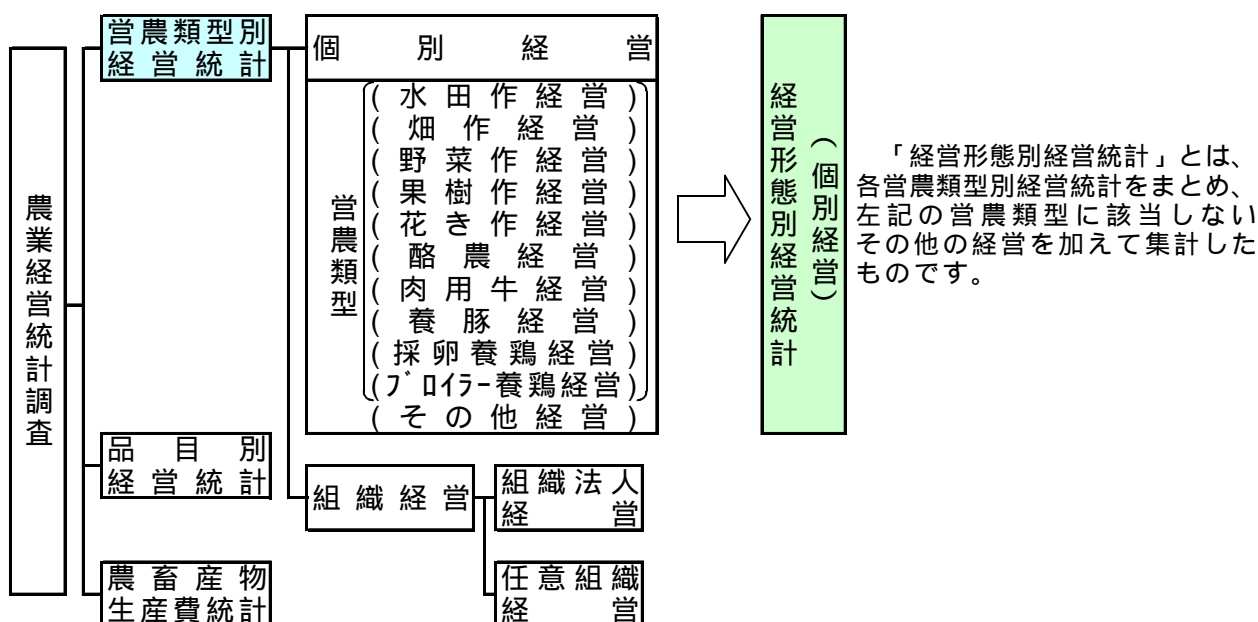
1 調査の目的

農業経営統計調査の「営農類型別経営統計・経営形態別経営統計（個別経営）」は、農家の経営の実態等を明らかにし、農業行政の資料を整備することを目的としています。

2 調査の体系

農業経営統計調査は、組織経営を含め農業経営の実態を一体的かつきめ細かく明らかにする観点から、法人、集落営農などの組織経営に関する調査の充実を行いつつ、農業経営関連諸施策等の見直し・再編に的確に対応した調査体系及び調査内容とし、平成16年から現行体系による調査を実施しています。

平成16年からの体系



3 調査の対象

本調査は、販売農家（経営耕地面積が30 a以上、又は過去1年間の農産物販売金額が50万円以上の農家）を対象に実施しました。

また、営農類型別経営統計の結果は全国を設計単位とした標本調査の中から大分県分を抜き出し集計したものです。したがって、各経営とも大分県内における各経営農家の平均ではありません。

なお、経営形態別経営統計は、15年までの「農業経営動向統計」で把握してきた販売農家1戸当たりの結果と概念的に一致する統計を作成するために営農類型別経営統計の調査農家から集計・取りまとめを行ったものであり、「農業経営動向統計」と同様の結果ではありません。

4 調査農家の営農類型分類について

調査農家の営農類型区分及び分類基準については、以下のとおりです。

この第一報は、平成17年調査時において、下記営農類型の種類の種類に分類された調査農家について集計を行っています。

営農類型の種類	営農類型の分類基準
水田作経営	・ 稲、麦類、雑穀、いも類、豆類、工芸農作物のうち、水田で作付けした作物の販売収入合計が他の営農類型の農業販売収入と比べ最も多い経営
畑作経営	・ 稲、麦類、雑穀、いも類、豆類、工芸農作物のうち、畑で作付けした作物の販売収入合計が他の営農類型の農業販売収入と比べ最も多い経営
野菜作経営 ・ 露地野菜作経営 ・ 施設野菜作経営	・ 野菜の販売収入が他の営農類型の農業販売収入と比べ最も多い経営 ・ 野菜作経営のうち、露地野菜の販売収入が施設野菜の販売収入以上である経営 ・ 野菜作経営のうち、施設野菜の販売収入が露地野菜の販売収入より多い経営
果樹作経営	・ 果樹の販売収入が他の営農類型の農業販売収入と比べ最も多い経営
花き作経営 ・ 露地花き作経営 ・ 施設花き作経営	・ 花き販売収入が他の営農類型の農業販売収入と比べ最も多い経営 ・ 花き作経営のうち、露地花き販売収入が施設花き販売収入以上である経営 ・ 花き作経営のうち、施設花き販売収入が露地花き販売収入より多い経営
酪農経営	・ 酪農の販売収入が他の営農類型の農業販売収入と比べ最も多い経営
肉用牛経営 ・ 繁殖牛経営 ・ 肥育牛経営	・ 肉用牛販売収入が他の営農類型の農業販売収入に比べ最も多い経営 ・ 肉用牛経営のうち、繁殖牛経営に係る販売収入が肥育牛経営に係る販売収入以上である経営 ・ 肉用牛経営のうち、肥育牛経営に係る販売収入が繁殖牛経営に係る販売収入より多い経営
養豚経営	・ 養豚販売収入が他の営農類型の農業販売収入と比べ最も多い経営
採卵養鶏経営	・ 採卵養鶏販売収入が他の営農類型の農業販売収入と比べ最も多い経営
ブロイラー養鶏経営	・ ブロイラー養鶏販売収入が他の営農類型の農業販売収入と比べ最も多い経営
その他経営	・ 上記の営農類型に分類されない経営

5 経営収支並びに資産及び負債の把握範囲

経営収支並びに資産及び負債の把握については、

- ・農家世帯の農業全体
- ・農業経営関与者^注が経営権を持っている農業生産関連事業及び農外事業等に着目した把握としており、把握の範囲は次のとおりです。

農 業：農家世帯全体の経営収支

農業以外：農業経営関与者の経営収支

注： 「農業経営関与者」とは、農業経営主夫婦及び年間60日以上当該農家の農業に従事する世帯員である家族をいう。

なお、15歳未満の世帯員及び高校・大学等への就学中の世帯員は、年間の自営農業従事日数が60日以上であっても農業経営関与者とはしない。

なお、主な経営収支の計上範囲については、以下のとおりです。

(1) 農業粗収益

農業粗収益には、農業経営の成果である農産物等の販売収入、現物外部取引額、農業生産現物家計消費額、農作業受託収入等の収入を計上しました。

なお、経営安定対策等の補てん金・助成金については農業雑収入に、販売価格の一部として交付される助成金等については当該農産物の販売収入として、それぞれ計上しました。

(2) 農業経営費

農業経営費には、農業粗収益をあげるために要した資材や料金の一切の費用を計上しました。

(3) 農業生産関連事業収支

農業生産関連事業の収支には、農業経営関与者が経営権を持っている事業の収支を計上しました。

なお、「農業生産関連事業」とは、農業経営関与者が経営する農産加工、農家民宿、農家レストラン、観光農園、市民農園等の農業に関連する事業であって、従事者がいること、当該農家で生産した農産物を使用していること、当該農家が所有又は借り入れている耕地若しくは農業施設を利用していること、のいずれかに該当するものとします。

ただし、これらの事業を行っていても、別に法人化等により経営する事業は、農業生産関連事業とはせず、農外事業としました。

(4) 農外収入

農外収入には、農業経営関与者が経営権を持っている農業及び農業生産関連事業以外の事業の収入、農業経営関与者が他の経営に雇用されて受け取る給料・俸給等のほか、農業経営関与者の受け取る歳費・手当、配当利子等、貸付地の小作料並びに地代収入等を計上しました。

(5) 農外支出

農外支出には、上記(4)の事業に係る支出及び負債利子を計上しました。

(6) 年金等の収入

農業経営関与者が受け取る年金及び各種社会保障制度による給付金、退職金、各種祝い金及び見舞金を計上しました。

(7) 租税公課諸負担

農業経営関与者の農業経営以外の経営負担分を計上しました。

6 調査期間

平成17年調査の期間は、平成17年1月から12月までの1年間です。

7 調査方法

調査農家に調査票を配付して、毎日の現金収支及び労働時間等を記録させる自計申告調査、農林水産省の職員が調査農家の決算書類を閲覧しその内容を転記して行う調査並びに農林水産省の職員が調査農家の代表者に対して行う面接調査の方法により行いました。

8 分析指標等の計算方法

分析指標等の計算については、以下のとおりです。

なお、農業固定資産額については、農業固定資産の年始め現在価（土地を除く）+購入額としています。

(1) 農業所得率（％）＝農業所得÷農業粗収益×100

(2) 農業経営関与者1人当たり農業所得（千円）＝農業所得÷農業経営関与者数

(3) 家族農業労働1時間当たり農業所得（円）＝農業所得÷家族農業労働時間×1000

(4) 農業固定資産千円当たり農業所得（円）＝農業所得÷農業固定資産額×1000

9 統計表の見方

表中の「-」は事実のないもの、「0」は単位に満たないもの、「」は負数又は減少したものを表します。

また、主業農家とは農業所得が農外所得(農業経営関与者分のみ)より多い農家で、65歳未満の農業就業者(年間の自営農業投下労働日数が60日以上のもの)がいる農家です。

本統計結果で使用している統計表は、大分農政事務所ホームページでご覧になれます。

[【http://www.oita.info.maff.go.jp/】](http://www.oita.info.maff.go.jp/)

問い合わせ先

本統計調査結果について

連絡先：九州農政局大分農政事務所統計部

経営・構造統計課 経営統計第1係

TEL 097-532-6159 FAX 097-538-1820

農林水産統計全般について

連絡先：九州農政局大分農政事務所統計部

統計企画課 企画係

TEL 097-532-6177 FAX 097-538-1820